

kaise

ポータブル ジャンプスターター

取扱説明書

KG-100

カイセ株式会社

安全な使用のために!

本製品を安全にご使用いただくために、取扱説明書をよく読んでからご使用ください。取扱説明書内の△記号の付いている箇所は特に重要です。



この記号はIEC規格およびISO規格に定められている記号で、**説明書をよく読んでから本製品をご使用ください**ということを示しています。



警告

この表示はその内容を守らずに誤った取り扱いをすると、**人が死亡または重傷を負う可能性がある**ことを示しています。



注意

この表示はその内容を守らずに誤った取り扱いをすると、**人が負傷したり物的損害を発生させる可能性がある**ことを示しています。

はじめに

このたびはカイセのポータブルジャンプスターターKG-100をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品の十分な活用と安全なご使用のため、取扱説明書はいつも手元に置き、よくお読みいただいたうえでご使用ください。

1.製品構成

本製品は下記の内容で構成されています。万一、不具合や付属品の欠品などがありましたら、販売店または弊社までご連絡ください。

- ①KG-100本体 1台
- ②901ジャンプスタートケーブル 1本
- ③938マイクロUSBケーブル 1本
- ④929シガーソケットアダプター 1本
- ⑤1027キャリングケース 1個
- ⑥取扱説明書 1冊 (本体充電用)

2.仕様

2-1. 一般仕様

1. バッテリータイプ：リチウムイオンバッテリー
2. バッテリー容量：9000mAh (3.7V)
3. 出力：DC12V 出力端子：DC12V/300A (最大ピーク)
USB出力端子：DC5V/2.1A
マイクロUSB出力ケーブル：DC5V/1A
4. 入力：DC12V 入力端子：DC12V/1A、DC5V 入力端子：DC5V/1A
5. ジャンプスタート電流：300A (最大ピーク)
6. ジャンプスタート対応車：排気量 2500cc以下の12Vガソリン車
7. 出力端子形状：DC12V 出力端子：EC5コネクター
USB出力端子：USBタイプAメス
マイクロUSB出力ケーブル：USBマイクロBオス
8. 本体充電方法：専用充電器 (929シガーソケットアダプター)
市販のUSB ACアダプター (定格電圧5V) (定格電流1A以上)

9. 本体充電時間：929シガーソケットアダプター使用時：約4～5時間
市販のUSB ACアダプター使用時：約10～11時間
10. 残量インジケータ：4個のLEDにて本体内蔵バッテリー残量を6段階表示
11. LEDライト機能：高輝度LEDによる3モード (点灯/点滅/SOS信号)式
12. 保護回路：ジャンプスタートケーブル：短絡/過電流/逆電流/逆接続/低電圧
USB端子：過電流/過放電
13. サイクル寿命：約300回
14. 使用温度：環境温度：-10～55℃、本体温度：0～45℃
15. 充電時温度：0～40℃
16. 保存温湿度：-10～45℃ (1ヶ月以上の長期保存は0～30℃)
70%RH以下 (ただし結露のないこと)
17. 寸法・重量：145mm (H) × 72mm (W) × 28mm (D)、約380g
18. 付属品：901ジャンプスタートケーブル、938マイクロUSBケーブル (本体充電用)、
929シガーソケットアダプター、1027キャリングケース、取扱説明書
※本体充電時間、サイクル寿命は目安の値です。使用状況や使用環境により異なります。

3.使用上の注意



警告

- ぬれた手で本製品を使用しないでください。感電の原因となります。
- 小さいお子様の手の届かない場所で使用、保管してください。
- 分解や改造はしないでください。
- 加熱したり、火や水の中に入れてください。
- 本体や付属品を水・海水・ジュースなどで濡らさないでください。また、濡らしてしまった場合は使用しないでください。
- 風呂場やプール、海など水没の危険がある場所では使用しないでください。
- 直射日光の当たる場所で保管しないでください。
- 夏季の車両内など気温45℃を超える環境および湿度70%を超える環境で保管しないでください。
- ストーブなど熱源に近づけないでください。発熱、破裂、発火の原因となります。
- 使用後は必ず、ケーブルを抜いて保管してください。
- 付属のケースに入れて保管してください。
- 付属品のコード類を束ねたまま使用しないでください。
- 付属品以外のケーブル・アダプターを使用しないでください。また、本製品付属品を本製品以外に使用しないでください。
- 本体・付属ケーブルを落下させたり、衝撃を与えないでください。
- 本製品の使用時および充電時は、たばこなどの火気を近づけないでください。また、付近に可燃物を置かないでください。
- 可燃性の気体や液体のある場所で使用しないでください。
- 本体から電解液が漏出している場合や異臭がする時には直ちに火気より遠ざけて使用を中止してください。
- 本体から電解液が漏出している場合は、直接触れないでください。万一皮膚に付着または目に入った時は、こすらずに水道水などのきれいな水で充分洗った後、直ちに医師の診察を受けてください。
- 12V出力端子の両極性を金属で接続しないでください。また、ネックレスやヘアピンなどと一緒を持ち運んだり、保管しないでください。内蔵バッテリーがショートし、過大な電流が流れ、発熱、破裂、発火の原因となります。
- 電子レンジや高压容器に入れてください。急に加熱されたり、密閉状態が壊れたりして発熱、破裂、発火の原因となります。
- ペットなどの動物に本製品を触れさせないでください。
- 901ジャンプスタートケーブルの赤と黒のクリップを同一端子への接続、逆接続および車両との接触をさせないでください。けがや車両故障および本体故障の原因となります。
- 本製品を接続した状態で、3秒以上クランキングを行わないでください。また、一度この条件でエンジン始動に失敗した場合は、使用を中止してください。エンジン始動に必要な電流が製品の放電能力を超えていますので、そのままクランキング動作を行うと、発火、破裂、漏液の原因となります。
- エンジン始動後やエンジン始動に失敗した場合は、すみやかにジャンプスタートケーブルを取り外してください。
- 車両バッテリーを外した状態で本製品を車両に接続しないでください。本製品は車両バッテリーの応急補助製品であり、車両バッテリーの代わりとしては使用できません。



警告

- ジャンプスタート以外で901ジャンプスタートケーブルを本体に接続しないでください。
- 901ジャンプスタートケーブルの赤色インジケータが点灯している時は、ジャンプスタートケーブルのクリップ部に本体バッテリーの電圧がかかっています。赤・黒クリップ間のショートや逆接続をしないようにしてください。
- 本製品は12Vガソリン車専用です。24V車およびディーゼル車のジャンプスタートはできません。
- バッテリーが極度に劣化または深放電している場合は、ジャンプスタートをしないでください。
- 本体や付属ケーブルがエンジンなどに巻き込まれないようにしてください。
- USB出力およびマイクロUSB出力ケーブルによる充電終了後、本体と被充電機器との接続をすみやかに解除してください。
- 満充電の状態での充電をしないでください。
- LEDライトを人の目に向けて照射しないでください。
- 本体を充電する際は、当社指定条件の充電器を使用し、当社指定の充電条件を守ってください。
- 本体の充電完了後は、すみやかに充電アダプターを外してください。
- 12V車両以外でシガーソケットによる充電を行わないでください。
- 本体の充電は温度が0～40℃の環境で行ってください。
- 本体の充電をしながら本製品を使用しないでください。
- 本体の充電時間を過ぎても充電が完了しない場合は充電を中止してください。
- 12V入力端子と5V入力端子を同時に使用しないでください。
- 本製品を取扱説明書記載の使用法 (5.使用方法参照) 以外の使用をしないでください。
- 本製品に異常を感じたら、直ちに使用を中止してください。



注意

- 本製品は防水されていませんので水に濡らさないでください。
- アルコールを含む液体で本製品をふかないでください。変色やひび割れの原因となります。
- 高い電磁環境に近づけないでください。本体の損傷や動作不良の原因となります。
- 長期間使用しない場合は、3ヶ月ごとに充電を行ってください。
- ジャンプスタート時以外はダストカバーを閉じてください。
- 901ジャンプスタートケーブルの接続は、クリップ (赤)、クリップ (黒) の順番で接続してください。解除はクリップ (黒)、クリップ (赤) の順番で行ってください。
- ジャンプスタートに失敗した場合は、ジャンプスタートを中止してください。本製品の出力電流仕様を超えているか、バッテリー上がり以外の原因が考えられます。そのままジャンプスタートを行った場合、本体故障の原因となります。
- 連続してジャンプスタートを行う場合は、10分以上間隔をあけてください。
- 本体の出力と入力を接続しないでください。発熱、液もれ、故障の原因となります。

4.各部の名称と機能

■本体

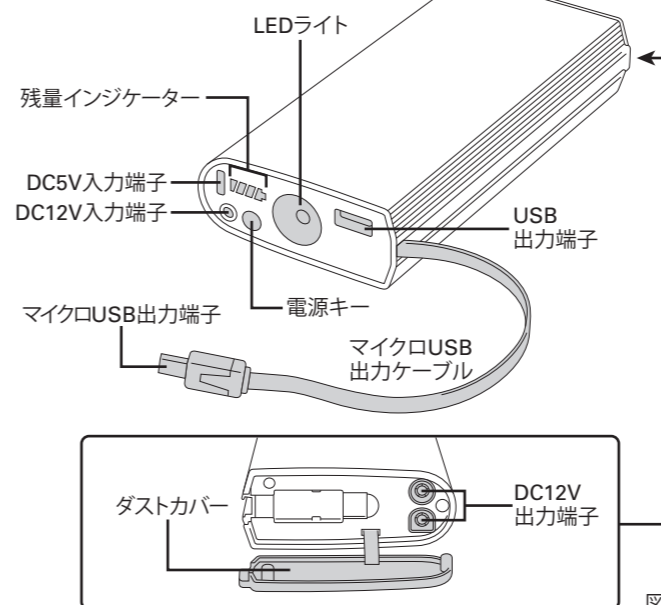
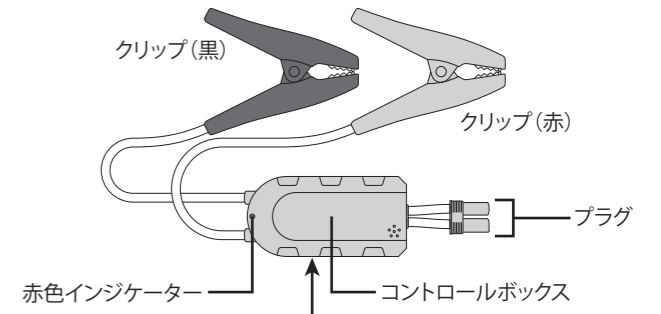
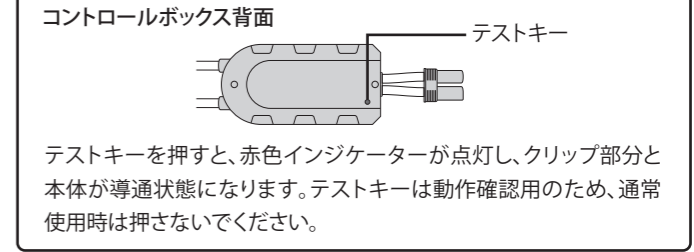


図-1

■901ジャンプスタートケーブル



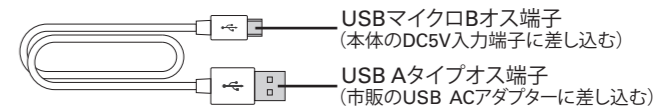
クリップ (黒) クリップ (赤) プラグ 赤色インジケータ コントロールボックス



コントロールボックス背面 テストキー
テストキーを押すと、赤色インジケータが点灯し、クリップ部分と本体が導通状態になります。テストキーは動作確認用のため、通常使用時は押さないでください。

図-2

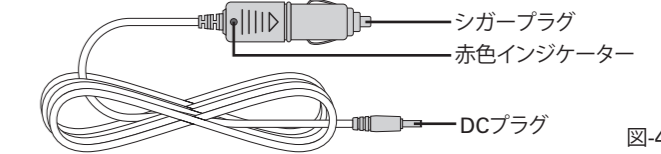
■938マイクロUSBケーブル (本体充電用)



USBマイクロBオス端子 (本体のDC5V入力端子に差し込む) USB Aタイプオス端子 (市販のUSB ACアダプターに差し込む)

図-3

■929シガーソケットアダプター



シガープラグ 赤色インジケータ DCプラグ

図-4

4-1. 電源キー

- ・1秒以下押すことで残量インジケータを表示します。
- ・2秒以上長押しすることでLEDライトを点灯、点灯状態で1秒以下押すことで点灯モードの変更、2秒以上長押しすることで消灯します。
- ・USB出力およびマイクロUSB出力で被充電機器と接続時に、1秒以下押すことで被充電機器への充電を開始します。

品質保証書

MODEL KG-100	Serial No.
品質保証期間 購入日	年 月 日から1カ年
販売代理店および所在地	
印	

※品質保証期間中に正常な使用状態で、万一故障などが生じた場合は、裏面記載の品質保証規定により無償で修理いたします。製品にこの品質保証書を添えて、上記販売代理店または直接カイセ株式会社 製造サービス課へ送付ください。

※購入年月日は販売代理店が記入します。販売代理店名およびその押印なき品質保証書は無効となりますので、購入時に確認してください。







カイセ株式会社

〒386-0156 長野県上田市林之郷422 電話 0268-35-1600(代表)

※キリトリ

4-2. 残量インジケータ

電池マークの点灯状態で本体/バッテリーの残量を表示します。

 全点灯 (100%~76%)	 1つ点灯 (25%~6%)
 3つ点灯 (75%~51%)	 1つ点滅 (5%~1%)
 2つ点灯 (50%~26%)	 全消灯 (0%)

5.使用方法

5-1. ジャンプスタート

⚠ 警告/注意

「3.使用上の注意」の警告および注意事項をよくお読みのうえ、その内容を厳守してご使用ください。

- ①電源キーを1秒以下押し、バッテリー残量インジケータが3個以上(バッテリー残量50%以上)(4-2参照)であることを確認します。
- ②本体のダストカバーを開いて、901ジャンプスタートケーブルのプラグを本体のDC12V出力端子に接続します。

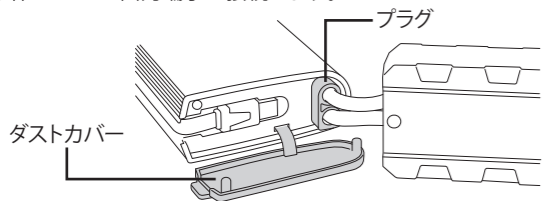


図-5

- ③901ジャンプスタートケーブルのクリップを車両のバッテリー端子に接続します。初めにクリップ(赤)を車両バッテリーの(+)端子に接続し、その後クリップ(黒)をバッテリーの(-)端子に接続します。

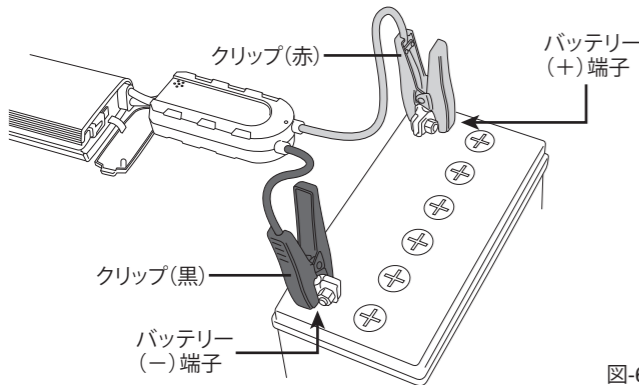


図-6

品質保証規定

品質保証期間中に説明書に則った正しい使用状態において、万一故障が生じた場合には、無償で修理いたします。ただし、下記事項に該当する故障・破損は無償修理の対象から除外し、有償修理となります。

記

1. 取扱説明書に基づかない不適当な取り扱い、または使用による故障。
2. カイセ特約サービス代理店、または当社サービス部門以外でなされた修理または改造に起因する故障。
3. お買い上げ後の輸送または落下などによって生じた故障。
4. 火災、水害、地震など天災地変によって生じた故障・破損。
5. 消耗部品(バッテリーなど)の補充または取り換え。
6. 品質保証書の提出がない場合。
7. その他、当社の責任とみなされない故障。
8. 本証明書は日本国内においてのみ有効です。

修理依頼	年	月	日
故障の症状 故障の原因 (わかったら)			

- ④ジャンプスタートが可能な場合は、コントロールボックスの赤色インジケータが点灯します。

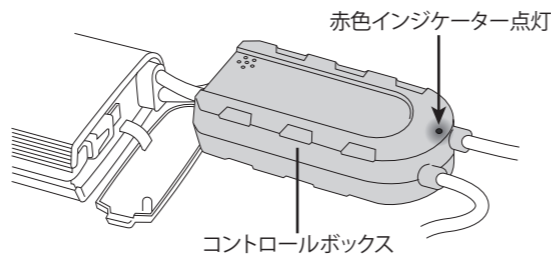


図-7

下記条件では901ジャンプスタートケーブルの赤色インジケータが点灯せず、ジャンプスタートできません。

- 本体バッテリーの電圧より車両バッテリーの電圧が高い場合。
- 本体バッテリーの電圧値が9V以下の場合。
(この場合、901ジャンプスタートケーブルからブザー音が鳴ります。)
- 車両バッテリーの電圧値が2V以下の場合。
- 901ジャンプスタートケーブルが正しく車両バッテリーへ取り付けられていない場合。
- 本体と901ジャンプスタートケーブルと車両バッテリーの取り付け順序が正しくない場合。

- ⑤エンジンを始動します。エンジン始動時は、本体の負荷を抑えるために車両のヘッドライトやエアコンなどの電装品をOFFにしてください。
- ⑥901ジャンプスタートケーブルのプラグを本体から外します。
- ⑦車両のバッテリー端子から901ジャンプスタートケーブルのクリップ(黒)を外し、その後クリップ(赤)を外します。

※エンジン始動後は、車両のバッテリーを十分充電してください。
※対応車両であってもバッテリー状態や環境により正常にジャンプスタートできない場合があります。

※ジャンプスタートを行うと、電圧降下により本体の過放電保護が働き、電源キーを押してもLEDライトや残量インジケータが点灯しない場合があります。この場合は「6-1.本体の充電」を参照し、本体の充電を行ってください。

※赤色インジケータは、点灯してから約1分後に自動で消灯します。

ジャンプスタート時のアドバイス

気温の低い所で本製品を保管すると、本体の温度が低下してしまいジャンプスタートの性能も低下してしまいます。使用する直前まで室温での保管を推奨いたします。

5-2. USB出力による充電

⚠ 警告/注意

「3.使用上の注意」の警告および注意事項をよくお読みのうえ、その内容を厳守してご使用ください。

■マイクロUSB出力による充電

- ①本体のダストカバーを開いて、マイクロUSB出力端子を取り出します。
- ②被充電機器のマイクロUSB入力端子に、本体のマイクロUSB出力端子を差し込みます。
- ③本体の残量インジケータが点灯し、自動で充電を開始します。
- ④充電終了後、本体と被充電機器の接続を解除してください。

■USB出力による充電

- ①被充電機器付属または市販の充電ケーブルを本体のUSB出力端子に差し込み、本体と充電する機器を接続します。
- ②本体の残量インジケータが点灯し、自動で充電を開始します。
- ③充電終了後、本体と被充電機器の接続を解除してください。

充電が自動で開始されない場合

自動で充電が開始されない場合は、端子部分に接触不良が無いが確認し、本体の電源キーを押してください。
※電源キーを押しても充電が開始しない場合は、出力電流が仕様を超えている可能性があります。また、20秒ほどで残量インジケータが消灯する場合は、何らかの理由で電流が流れないが、電流が100mA以下の可能性があります。

※完全に電池を消費し、電源が入らなくなった状態の機器には使用できない場合があります。

※使用する機器によっては充電できない場合があります。

※使用する機器によっては満充電にならない場合があります。

※USB出力端子とマイクロUSB出力ケーブルを同時に使用しないでください。

5-3. LEDライト

⚠ 警告/注意

「3.使用上の注意」の警告および注意事項をよくお読みのうえ、その内容を厳守してご使用ください。

- ①電源キーを2秒以上押し、LEDライトが点灯します。
- ②さらに電源キーを1秒以下押し、下記の順で発光モードが変化します。(電源キーを2秒以上押しと消灯)

■発光モード



6.保守管理

6-1.本体の充電

⚠ 警告/注意

「3.使用上の注意」の警告および注意事項をよくお読みのうえ、その内容を厳守してご使用ください。

■家庭用コンセントによる充電

- ①市販のUSB ACアダプターに、938マイクロUSBケーブルのUSB Aタイプオス端子を差し込みます。

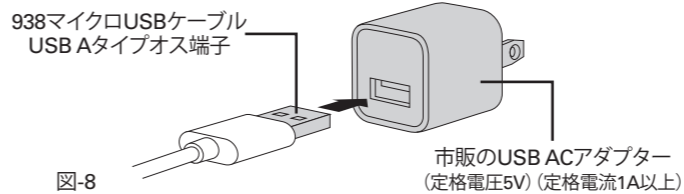


図-8

- ②本体のDC5V入力端子に、938マイクロUSBケーブルのUSBマイクロBオス端子を差し込みます。
- ③市販のUSB ACアダプターを家庭用コンセントに差し込むと自動で本体の充電が開始されます。充電中は残量インジケータが点滅します。
- ④充電が終了すると残量インジケータが点灯に変わります。
- ⑤充電終了後は、本体と家庭用コンセントの接続を解除してください。

■車両のシガーソケットによる充電(12V車両専用)

- ①車両のエンジンが始動していることを確認します。エンジン停止状態での充電はバッテリー上がりの原因になります。
- ②12V車両のシガーソケットに929シガーソケットアダプターのシガープラグを差し込みます。
- ③929シガーソケットアダプターの赤色インジケータが点灯します。
- ④929シガーソケットアダプターのDCプラグを、本体のDC12V入力端子に差し込むと自動で本体の充電が開始されます。充電中は残量インジケータが点滅します。
- ⑤充電が終了すると残量インジケータが点灯に変わります。
- ⑥充電終了後は、本体と車両の接続を解除してください。

6-2.保管方法

⚠ 警告/注意

「3.使用上の注意」の警告および注意事項をよくお読みのうえ、その内容を厳守してご使用ください。

本体バッテリーを長持ちさせる長期保管の方法

- 放電状態での長期保管はバッテリーの劣化に繋がるため、3ヶ月に1回程度の充電を推奨します。
- 長期保管時の充電は充電完了まで充電せず、残量インジケータが2~3つ点灯の状態を保つと、本体バッテリーの劣化を最小限に抑えることができます。

6-3.修理

本製品が正常な動作をせず修理を依頼される場合には、事前に次の点検をして故障を確認してください。

1. 本体の充電が十分にあるか。
2. 本体や付属品にひび、割れなど損傷がないか。
3. 本体や付属品の端子部分に汚れがないか。
4. 内蔵バッテリーの劣化による不具合でないか。
(内蔵バッテリーの修理・交換はできません)

以上の点検を通して故障であることが確認できましたら、修理を依頼してください。修理は販売店へ依頼されても結構ですが、弊社の製造サービス課宛へ直送されますと修理期間も短縮されます。

直送される場合、品質保証書に購入年月日、販売代理店名および所在地が記入されているか確認し、または購入時のレシートを添え「修理依頼」に故障の症状と原因を記入し、切り離して修理品と一緒に送ってください。

この品質保証書の添付がないと、修理はお請けできませんので、ご了承ください。

お送りいただく小包には、「修理品在中」と記し、住所、氏名、電話番号も忘れずに明記してください。

修理完了後に代金引換小包便にて返送いたします。

お問い合わせ・修理品の送付先

カイセ株式会社 製造サービス課

〒386-0156 長野県上田市林之郷422

TEL(0268)35-1602 / FAX(0268)35-5515

Email : service@kaise.com

6-4.廃棄方法

本体内にリチウムイオンバッテリーが内蔵されているため、家庭ゴミとして廃棄できません。お手数ですが、本体のみ上記弊社製造サービス課宛にお送りいただき、その他の付属品は「所在自治体の指示」に従って廃棄してください。

カイセ株式会社

■本 社

〒386-0156 長野県上田市林之郷422

TEL(0268)35-1600/FAX(0268)35-1603

■東京支店

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-16-3 18山京ビル2F

TEL(03)6225-2615/FAX(03)6225-2616

製品の仕様や外観は改良などのため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。